

【参考】 調査票

調布市基本計画策定に関する 市民アンケート調査

平素より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

市では、調布市基本構想に掲げたまちの将来像「みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布」を実現するため、市の最上位の計画である調布市基本計画に基づいて計画的なまちづくりを進めています。

現行の調布市基本計画（平成27（2015）年度～平成30（2018）年度）は今年度で最終年度を迎えるため、来年度からの4年間を計画期間とする新たな基本計画（2019年度～2022年度）の策定に向けて取り組んでいるところです。

この調査は、新たな基本計画の検討内容などに関して、市民の皆さんの意識をうかがい、今後の計画づくりに生かすことを目的として行うものです。

調査に当たりましては、調布市に住民登録をしている満16歳以上の方から、約3000人の方を無作為に抽出させていただきました。

ご多忙のところお手数をおかけして誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

調布市長 長友 貴樹

<本調査に際しての注意事項など>

- このアンケート調査は無記名です。回答結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用いたしません。ご意見をありのままにご記入願います。
- 宛名のご本人自身がお答え願います。ただし、事情により、ご本人自身によるご記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わりにご記入いただいても結構です。
- 回答内容は、直接この調査票にご記入願います。

ご記入いただいた調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒（切手不要）に封入し、

1月18日（金）まで に郵便ポストへ投函してください。

<本調査に関する問い合わせ先>

調布市役所 行政経営部 政策企画課

TEL：042-481-7368 FAX：042-485-0741

E-mail：kihonkeikaku@w2.city.chofu.tokyo.jp

“調布市基本計画”とは？

市が市政・まちづくりを計画的に進めるための、市の最上位の計画です。

「調布市基本計画（素案）」やこれまでの取組などについては、
調布市ホームページ（<http://www.city.chofu.tokyo.jp>）をご覧ください。



アンケートにお答えいただく前に、新たな基本計画の検討状況についてお知らせします。

調布市基本計画（素案）の全体概要

調布市は、調布市総合計画（基本構想及び基本計画）に基づき、計画的なまちづくりを推進しています。現在の基本計画が2018（平成30）年度で終了することから、2019（平成31）年度から2022（平成34）年度までの4年間の計画期間とする次期基本計画の策定に取り組んでいます。

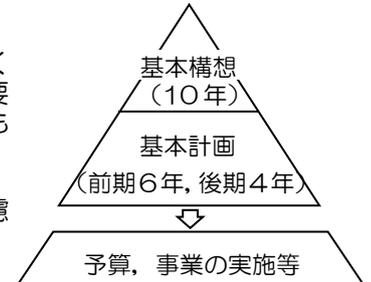
総論（基本計画の位置付け、策定の視点、計画期間、構成、特色、施策体系、前提、取組状況、潮流と課題）

基本計画の位置付け・計画期間

■基本計画の位置付け・計画期間

「基本計画」は、調布市基本構想に掲げた将来像「みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布」を具現化するための主な施策の体系や各施策における主要な事業の概要を示すものです。また、行財政改革の取組（行革プラン）についても一体的に位置付けています。

計画期間は、2013（平成25）年度を初年度とし、前期の計画期間は、2018（平成30）年度までの6年間としたうえで、市長任期との連動性を考慮し、策定から2年後の2014（平成26）年度に時点修正を行いました。以後、4年間の計画期間でローリングすることとし、後期の計画期間は、2019（平成31）年度から2022（平成34）年度までの4年間としています。



■基本計画の計画期間

年度	西暦 (平)	2013 (25)	2014 (26)	2015 (27)	2016 (28)	2017 (29)	2018 (30)	2019 (31)	2020 (32)	2021 (33)	2022 (34)	
基本構想		調布市基本構想（2012（平成24）年6月19日議決・策定）										
基本計画		前期基本計画						後期基本計画				
					修正基本計画							
市長任期												

基本計画(素案)の内容

■策定の視点

◆市民の安全・安心の確保と市民生活支援を基調とした取組の継続

市政の第一の責務として、子ども・福祉分野における制度改正等の継続的な課題への対応をはじめ、激甚災害を想定した地域防災力の向上など、市民生活へ大きな影響を及ぼす課題に対して適切な対応を図ります。

◆これまでのまちづくりの成果を基盤とした更に魅力あふれる豊かなまちの実現

利便性・賑わい・潤いを備えた駅前広場や鉄道敷地、道路整備などまちの骨格づくりと相まって、商業的な一大転換期となった大型商業施設の開業など、これまでのまちづくりの成果を基盤として、更に魅力あふれる豊かなまちの実現を目指し、都市としての付加価値を高め、まち全体の活力と市民生活の質の向上につなげていくための取組をソフト・ハード一体となって推進します。

◆2019年・2020年を契機としたまちづくりへの多面的効果

世界最大級のスポーツイベントが2年連続で開催される好機を最大限生かし、大会後のまちづくりへの多面的効果をもたらす有形・無形のレガシーを創出する取組を展開します。とりわけ、パラリンピック開催を契機としたパラリンピックレガシーの創出に取り組めます。

◆行財政改革と一体的に推進する計画

「参加と協働のまちづくり」と「持続可能な市政経営」を引き続き、市政経営の基本的な考え方に据え、限られた経営資源を最大限に活用し、質の高い市民サービスを将来にわたり持続的に提供していくため、最少の経費で最大の効果をあげるための取組を行革プランとして一体的に位置付けて推進します。

■計画の特色

○計画期間における各施策のポイントを明確化し、目標達成に向けた具体的な取組を推進していく基本計画

これから概ね10年後までのまちづくりを展望する中で、計画期間4年間における分野別計画の各施策のポイントを明確化するとともに、その実現に向けた具体的な取組として、主要な事業を基本計画事業として一体的に示し、課題解決に向けた施策展開を図ります。また、各施策・事業の推進によってどれだけ成果が上がったかを把握するための「まちづくり指標」とその目標値を設定し、施策の到達目標や成果を分かりやすくする計画とします。

○計画期間における重点的に取り組むべき主要事業・重点プロジェクトを明確化する基本計画

計画期間4年間において、特に重点的に取り組むべき主要事業について、優先性を踏まえた選択と集中の観点から、重点プロジェクトとして位置付け、「目指すまちの姿」と「目標・到達点」を示すとともに、目標達成に向け、「横断的連携による施策の推進」と「調布のまちの魅力発信」の2つのアクションの実践により、関連する施策を有機的に連動させた展開を図る計画とします。

○多様な主体との連携を推進していく基本計画

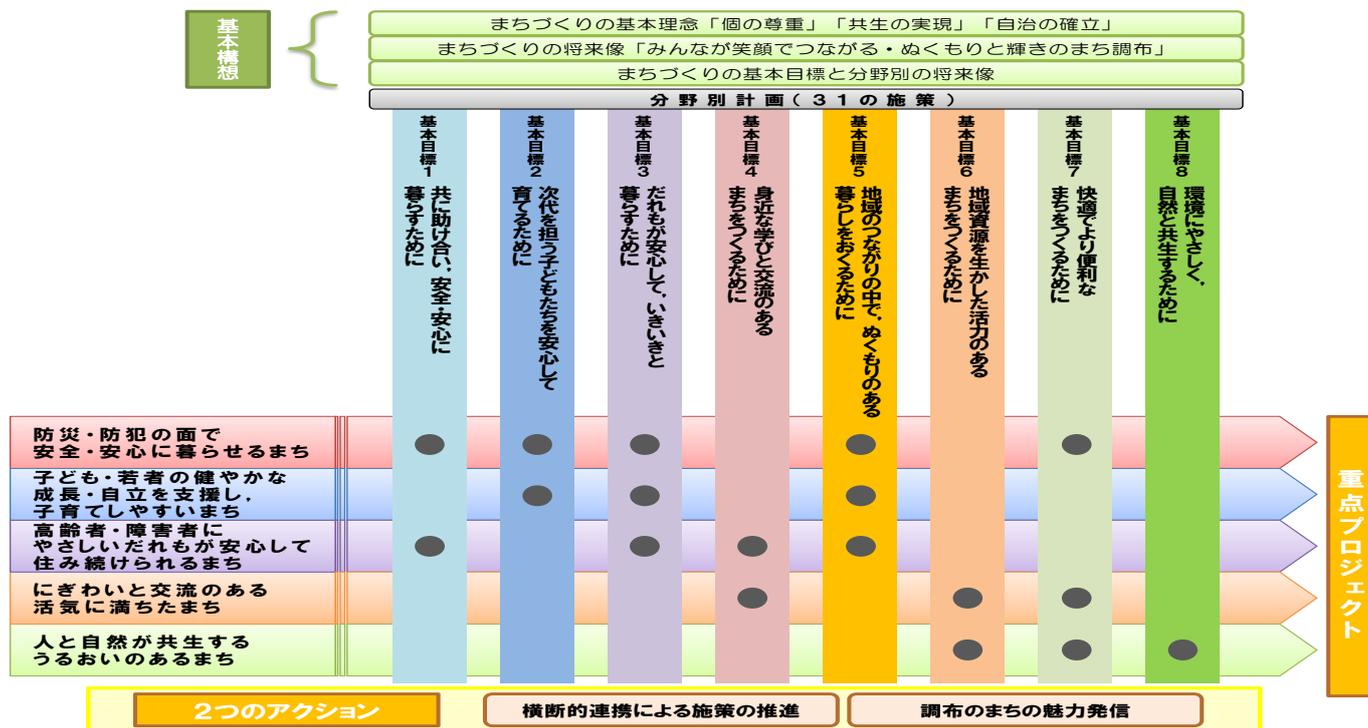
分野別計画の各施策において、施策を推進するうえで期待される市民や事業者等の役割など、参加と協働の視点を盛り込むとともに、各施策・事業を進めていくうえで、多様な主体との連携・協働を一層推進し、市民と共に考え、力を合わせてまちづくりを推進していく計画とします。

○PDCAマネジメントサイクルによる進行管理をしていく基本計画

計画（Plan）・実施（Do）・評価（Check）・改善（Action）のPDCAマネジメントサイクルによる行政評価を通して、各施策の取組状況や課題を整理し、評価結果を計画の進行管理や予算編成につなげていく計画とします。

5つの重点プロジェクトと2つのアクション

分野別計画の8つの基本目標を横断的に関連付け、計画期間内に特に重点的に取り組むべき主要事業を抽出し、重点プロジェクトとして位置付けます。また、重点プロジェクトを基軸とする施策全体をより効果的に推進していくため、2つのアクションを位置付け、関連する施策を有機的に連動させた展開を図ります。



分野別計画

基本構想に掲げた8つの基本目標とまちづくりの基本理念に沿って、分野別の将来像の具現化に向けた、31の施策の方向や各施策の基本的取組、主要な事業などを位置付けています。

【基本計画事業】

【8つの基本目標】

(現行107事業)

95事業
(年度別計画)

- ①共に助け合い、安全・安心に暮らすために(施策01～03) **防災** **防犯** **消費生活**
- ②次代を担う子どもたちを安心して育てるために(施策04～06) **子ども・子育て支援** **学校教育** **青少年の健全育成**
- ③だれもが安心して、いきいきと暮らすために(施策07～12) **地域福祉** **高齢者福祉** **障害者福祉** **セーフティネット**
雇用・就労 **健康づくり**
- ④身近な学びと交流のあるまちをつくるために(施策13, 14) **生涯学習** **スポーツ**
- ⑤地域のつながりの中で、ぬくもりのある暮らしをおくるために(施策15) **地域コミュニティ**
- ⑥地域資源を生かした活力あるまちをつくるために(施策16～20) **産業** **観光** **都市農業** **芸術文化** **歴史文化**
- ⑦快適でより便利なまちをつくるために(施策21～25) **市街地の形成** **都市空間の形成** **住環境** **道路** **交通**
- ⑧環境にやさしく、自然と共生するために(施策26～29) **地球環境** **水と緑** **ごみ減量・処理** **生活環境**

【まちづくりの基本理念】

- ⑨まちづくりの基本理念を実現するために(施策30, 31) **平和・国際交流** **人権・男女共同参画**

計画を推進するために(行革プラン2019)

基本構想に掲げた、まちづくりの実践に当たっての3つの基本的な姿勢を柱に、具体的な行財政改革の取組を示しています。

【3つの柱】

- ①市民が主役のまちづくり
- ②市民のための市役所づくり
- ③計画的な行政の推進

【4つの方針】

- 方針1 **参加と協働のまちづくりの実践**
- 方針2 **効率的な組織体制の整備**
- 方針3 **人材の確保・育成**
- 方針4 **計画行政の推進**

【個別プラン】

41プラン
(年度別計画)

(現行40プラン)

＜質問・回答シート＞

それぞれの質問に対し、選択肢の中からあなたご自身のお考えに最も近い番号を選び、質問文に示されている範囲で、該当する番号に直接○をつけてください。

1 「新たな基本計画」の5つの視点について、うかがいます。

2019（平成31）年度からの新たな基本計画では、優先的かつ重点的に取り組む必要がある主要課題について、課題解決に向け各施策を横断的に関連付け、5つの視点から重点プロジェクトとして位置付けます。（P2参照）。それぞれの重点プロジェクトに対する意識及び優先度について、うかがいます。

1 「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」をつくるプロジェクト

＜目指すまちの姿＞

- ・自助・共助・公助の基本的な考え方の下、地域や関係機関等との協働による地域の防災体制づくりや、犯罪が発生しにくい環境整備により地域の防災・防犯力の向上が図られています。
- ・延焼遮断帯の形成、緊急輸送道路の機能確保、住宅の耐震化、下水道の耐震化など、市民が安心して暮らすことができる災害に強い都市基盤づくりが進んでいます。

問1) 上記「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」をつくるプロジェクトの＜目指すまちの姿＞について、どのように感じますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 重点的に取り組むべきである | 2 どちらかといえば重点的に取り組むべきである |
| 3 どちらかといえば重点的に取り組むべきではない | 4 重点的に取り組むべきではない |
| 5 その他（ | ） |

問2-1) あなたは、「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」づくりのうち防災に関する取組について、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 自宅や自治会等における水、食料、トイレなど非常時の備蓄の促進 |
| 2 家屋やブロック塀など耐震化の促進 |
| 3 地域主体の防災訓練、避難所運営への支援 |
| 4 災害時の避難に配慮や支援を要する方々（高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦等）への支援体制づくり |
| 5 学校施設などの避難所機能の向上（非常用電源、マンホールトイレ整備等） |
| 6 避難所の防災備蓄品の充実 |
| 7 災害に強い都市基盤整備（公共施設、インフラの地震対策など） |
| 8 災害時の情報収集・発信（避難情報を含む）体制の整備 |
| 9 行政・関係機関・地域の連携強化 |
| 10 関係機関との広域的な相互支援体制づくり |

問2-2) あなたは、「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」づくりのうち防犯に関する取組について、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 住宅の防犯対策の促進
2 地域主体の見守り・パトロールへの支援
3 通学路の安全対策
4 防犯意識の啓発、防犯教育の推進
5 青色回転灯パトロールカーの巡回
6 防犯カメラの設置
7 オレオレ詐欺など特殊詐欺被害の防止 |
|---|

その他、「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」づくりに関して、重要と思われる課題とそれに対するご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。

【課題】	➔	【意見・提案】

2 「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまち」をつくるプロジェクト

《目指すまちの姿》

- ・安心して子どもを産み育てられる環境づくりが進んでいます。
- ・すべての子どもが健やかに成長するとともに、すべての若者が社会の一員としての自覚と責任をもって生活しています。
- ・次代を担うすべての子どもたちが夢を持って健やかに育っています。

問3) 上記「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまち」をつくるプロジェクトの《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 重点的に取り組むべきである
3 どちらかといえば重点的に取り組むべきではない
5 その他() | 2 どちらかといえば重点的に取り組むべきである
4 重点的に取り組むべきではない |
|---|---|

問4) 「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまち」づくりについて、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。5つ以内で選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実（母子保健と子育て支援の連携）
2 ひとり親家庭への支援や子どもの貧困対策の推進
3 子どもの虐待防止
4 保育園の待機児童対策など多様な保育ニーズへの対応
5 学童クラブの充実
6 放課後における学校での遊び、交流の場（放課後子供教室ユーフォー）の充実
7 困難を抱える子ども・若者への支援（相談・居場所提供など自立支援）
8 小・中学校の教育の質の向上
9 小・中学校施設の老朽化対策
10 学校における地域人材の活用（学習・部活動の支援など）
11 いじめの防止・解決に向けた対応
12 不登校の防止・解決に向けた対応
13 特別な支援が必要な児童・生徒への対応（特別支援教室など） |
|---|

その他、「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまち」づくりに関して、重要と思われる課題とそれに対するご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。

【課題】	➔	【意見・提案】

3 「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」をつくるプロジェクト

《目指すまちの姿》

- ・高齢者が、住み慣れた地域で安心して生きがいをもって暮らすことできるよう、高齢者を支える取組が進んでいます。
- ・障害者が、地域で安心して自立した生活をおくれるよう、障害者を支える取組が進んでいます。
- ・地域でともに認め合い、助け合い、支え合う、地域福祉の充実が図られています。

問5) 上記「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」をつくるプロジェクトの《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 重点的に取り組むべきである | 2 どちらかといえば重点的に取り組むべきである |
| 3 どちらかといえば重点的に取り組むべきではない | 4 重点的に取り組むべきではない |
| 5 その他 () | |

問6-1) 「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」づくりのうち高齢者に関する取組について、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 地域における住民同士の交流拠点づくり（ひだまりサロンなど） |
| 2 福祉人材の確保・育成 |
| 3 高齢者を地域で見守る体制づくり |
| 4 在宅医療と介護の連携 |
| 5 認知症対策 |
| 6 家族介護者（ケアラー）などへの支援 |
| 7 介護予防（高齢者の社会参加、フレイル*予防など健康づくりの促進） |
| 8 高齢者の住まいの確保（特別養護老人ホーム、民間賃貸住宅あっせんなど） |

※フレイルとは、加齢とともに、心身の活力（例えば筋力や認知機能等）が低下し、生活機能障害、要介護状態、そして死亡などの危険性が高くなった状態のことをいいます。

問6-2)「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」づくりのうち障害者に関する取組について、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで〇をつけてください。

- 1 地域における相談・支援体制の充実
- 2 医療的ケアが必要な障害児(者)への支援
- 3 発達に遅れやかたよりのある子ども(発達障害児)への支援
- 4 障害者の就労・就労定着支援
- 5 障害者の余暇活動(レクリエーション)の場や機会の充実
- 6 様々な障害に対する理解の促進
- 7 障害者差別の解消
- 8 障害者スポーツ・文化の普及啓発(体験や観戦・観賞機会の充実など)

その他、「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」づくりに関して、重要と思われる課題とそれに対するご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。

【課題】	➔	【意見・提案】

4 「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」をつくるプロジェクト

《目指すまちの姿》

- ・ 利便性と快適性を兼ね備えたにぎわいと交流のある都市空間の創出、様々な都市機能の集積により魅力ある市街地が形成されています。
- ・ まちの回遊性を高め、歩いて楽しいまちづくりが形成されているとともに、映画やスポーツなどの地域資源を生かし、まちの活性化が図られています。

問7) 上記「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」をつくるプロジェクトの《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。次の中から1つ選んで〇をつけてください。

- 1 重点的に取り組むべきである
- 2 どちらかといえば重点的に取り組むべきである
- 3 どちらかといえば重点的に取り組むべきではない
- 4 重点的に取り組むべきではない
- 5 その他()

問8) 「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」づくりについて、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで〇をつけてください。

- 1 中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわいの創出
- 2 駅前の利便性の向上(鉄道とバスの交通結節機能の向上、都市施設の集積など)
- 3 回遊性向上に向けた取組(歩道・自転車道の整備、公共サイン(多言語対応を含む)、シェアサイクルなど)
- 4 人にやさしく安全で快適な道路整備(バリアフリー化など)
- 5 広場空間(イベント、交流スペース)の確保
- 6 市内商業の活性化、魅力ある観光の振興
- 7 映画や音楽、歴史文化、スポーツなど地域資源を活用した取組の推進
- 8 インバウンド(訪日外国人観光客)対策
- 9 日常の買い物の便利さ
- 10 公共交通環境の整備
- 11 自転車駐車場の整備

その他、「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」づくりに関して、重要と思われる課題とそれに対するご意見やご提案がありましたらご記入ください。

【課題】	➔	【意見・提案】

5 「人と自然が共生するうるおいのあるまち」をつくるプロジェクト

《目指すまちの姿》

- ・調布の大切な財産である緑と水辺環境が守り育てられ、うるおいのあるまちが継承されています。
- ・地域固有の景観資源の価値を市民と共有し、地区の特性を生かした景観まちづくりの取組が進められています。

問9) 上記「人と自然が共生するうるおいのあるまち」をつくるプロジェクトの《目指すまちの姿》について、どのように感じますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 重点的に取り組むべきである | 2 どちらかといえば重点的に取り組むべきである |
| 3 どちらかといえば重点的に取り組むべきではない | 4 重点的に取り組むべきではない |
| 5 その他 () | |

問10) 「人と自然が共生するうるおいのあるまち」づくりについて、今後の市の取組として、次のうちどれを優先的に取り組むべきだと思いますか。3つ以内で選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 緑や水辺などの自然環境の保全 |
| 2 花いっぱい運動（市民ボランティア等による街なかでの花と緑の装飾活動） |
| 3 公園や遊び場の整備 |
| 4 都市農地の保全・活用 |
| 5 良好な街並み・景観の形成 |
| 6 深大寺地区におけるまちづくり（街なみ景観の維持・保全、歩行者の安全確保等） |
| 7 地球温暖化対策 |
| 8 3R（ごみの発生抑制・再利用・再資源化）の推進 |
| 9 受動喫煙対策 |
| 10 都市美化の推進 |

その他、「人と自然が共生するうるおいのあるまち」づくりに関して、重要と思われる課題とそれに対するご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。

【課題】	➔	【意見・提案】

2 「日ごろの意識や行動」について、うかがいます。

続いて、あなたの日ごろの意識や行動について、分野ごとにうかがいます。
 市政全般についてうかがう毎年の市民意識調査（無作為抽出約3000人の市民を対象。平成30年度は、平成30年10月に実施）を補完する内容をうかがうものです。

【防災について】

問11) あなたは、日ごろから防災対策として以下のことを行っていますか。

次の中からそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

No.	取組内容	十分に 取り組んでいる	少し 取り組んでいる	まだ 取り組んで いないが、 今後 取り組む 予定	まだ 取り組んで いないし、 取り組む 予定も ない
	【記入例】 以下の防災対策について、それぞれ1つずつ○をつけてください。	1	○ 2	3	4
1	市の防災マップや洪水ハザードマップをチェックしている	1	2	3	4
2	地震や台風、風水害に関するニュースや防災知識など（テレビ・新聞・インターネット）をチェックしている	1	2	3	4
3	家族の安否確認や連絡の方法をあらかじめ決めている	1	2	3	4
4	スマートフォン等で防災アプリを活用している	1	2	3	4
5	調布市防災・安全情報メールに登録し、情報を収集している	1	2	3	4
6	ラジオや懐中電灯など、非常時の持出品を用意している	1	2	3	4
7	災害時を意識して、水や食料品などを3日以上備蓄している	1	2	3	4
8	簡易トイレの備蓄など、非常時のトイレ対策をしている	1	2	3	4
9	災害時に自宅から避難する場所（避難所）をあらかじめ確認している	1	2	3	4
10	家具が倒れたり、移動しないよう固定している	1	2	3	4
11	家屋やブロック塀などの耐震化の点検や倒壊防止を施している	1	2	3	4
12	地域での普段のつき合いを通じて、隣り近所との協力体制を話し合っている	1	2	3	4

【 地域福祉について 】

問 12) 近所のつながりの希薄化やひとり暮らしの高齢者などが増加していく中で、市内にはひだまりサロン*などの様々な交流活動の場があります。あなたは、こうした地域交流の場の存在が必要だと思いませんか。

1 必要である	2 どちらかといえば必要である
3 どちらかといえば必要ではない	4 必要ではない

※ひだまりサロンとは、市民が主体となって自宅や公共施設等のスペースを活用して、ご近所同士など市民が気軽に集い、お茶やお食事をしながら、おしゃべりや趣味活動などを行う場です。

問 13) あなたは、ひだまりサロンなどの地域交流の場について、参加もしくは利用したいですか。また、運営の協力やお手伝いをしてみたいですか

1 参加（利用）してみたい	2 機会があれば参加（利用）してみたい
3 参加（利用）したくない	4 このような場づくりに自分も参画・協力したい
5 自分はまだ参加（利用）しないが、このような場は重要である	

【図書館、公民館などの利用状況・満足度について】

問 14) 次のそれぞれの施設に関して、利用の有無と満足度について、それぞれ1つずつ○をつけてください。

No.	施設	利用の有無		高 ← 満足度 → 低			
		利用したことがある	利用したことがない	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である
	【記入例】 利用の有無，満足度それぞれに1つずつ○をつけてください。	1	2	1	2	3	4
1	図書館	1	2	1	2	3	4
2	公民館	1	2	1	2	3	4
3	地域福祉センター	1	2	1	2	3	4
4	ふれあいの家	1	2	1	2	3	4
5	文化会館たづくり (みんなの広場, 学習室, 研修室)	1	2	1	2	3	4
6	市民プラザあくろす (研修室, ホール)	1	2	1	2	3	4

【 住環境について 】

問 15) あなたのお住まいの周辺に空き家（売れ残っている住宅は含まない）はありますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 分からない |
|------|------|---------|

また、「1 ある」と回答した方にうかがいます。その住宅は、どの位の期間、空き家となっていますか。

- | | |
|--------|-----------|
| 1 1年未満 | 2 1年～2年未満 |
| 3 2年以上 | 4 分からない |

問 16) あなたのお住まいの周辺に空き家がある（又は、今後空き家ができる）ことによって不安などを感じますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 不安を感じている | 3 どちらともいえない |
| 2 どちらかといえば不安を感じている | 4 どちらかといえば不安は感じていない |
| | 5 不安を感じていない |

「1 不安を感じている」「2 どちらかといえば不安を感じている」と選んだ方にうかがいます。その理由についてご記入ください。

【不安の理由】

【 スポーツ振興について 】

問 17) あなたは、市内で開催されるスポーツイベントや大会に参加もしくは観戦したことがありますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1 参加（観戦）したことがある |
| 2 参加（観戦）したことはないが、参加（観戦）してみたい |
| 3 参加（観戦）したことはないし、参加（観戦）する予定もない |

問 18) あなたは、この1年間で、障害者スポーツを体験したり、観戦またはイベント等に参加したりしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 テレビ・ラジオ・インターネット配信等で観戦したことがある |
| 2 競技会場、沿道、パブリックビューイングなどで実際に観戦したことがある |
| 3 イベント等で体験したことがある |
| 4 競技者として参加したことがある |
| 5 観戦または参加したことはない |

【健康づくりについて】

問 19) 20歳以上の方にうかがいます。あなたは、普段たばこ^{*}を吸いますか。(ここでは、他の方の喫煙による煙(受動喫煙)は含みません。)次の中から1つ選んで○をつけてください。

1 吸っている	2 吸っていたが、やめた
3 吸っていない	4 吸っているがもうすぐやめる予定

※「たばこ」とは、たばこ事業法に定める製造たばこ及び製造たばこ代用品のことを指します。(紙巻きたばこ、加熱式たばこ、葉巻を含みます。)

問 20) あなたは、普段、誰かのたばこの煙を吸ってしまうこと(受動喫煙)がありますか。あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1 ない
2 配偶者
3 その他家族
4 職場の上司・同僚
5 友人・知人
6 その他()

→「2～6」と回答した方にうかがいます。どこでたばこの煙を吸ってしまいますか。主な場所を3つまで○をつけてください。

1 家庭	2 職場	3 学校	4 飲食店	5 娯楽施設
6 飲食施設	7 駅前広場	8 道路	9 公園	10 その他屋外

問 21) あなたは、国や東京都の受動喫煙防止対策が打ち出されたことや、市が受動喫煙防止に関する条例の制定を検討していることを知っていますか。

健康増進法の一部改正 (平成 30 年 7 月公布)	1 内容を含めて知っている 2 知っているが内容は分からない	3 知らない
東京都子どもを受動喫煙から守る条例 (平成 30 年 4 月施行)	1 内容を含めて知っている 2 知っているが内容は分からない	3 知らない
東京都受動喫煙防止条例 (平成 30 年 7 月公布)	1 内容を含めて知っている 2 知っているが内容は分からない	3 知らない
(仮称)調布市受動喫煙防止条例の制定に向けた取組	1 内容を含めて知っている 2 知っているが内容は分からない	3 知らない

問 22) あなたは、受動喫煙防止対策として、今後、市が優先して取り組むべきことは何だと思
いますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1 公共施設敷地内での禁煙	2 屋外での喫煙禁止区域の設定
3 喫煙禁止区域での喫煙に対する過料徴取	4 喫煙禁止区域でのパトロール
5 飲食店での喫煙禁止	6 受動喫煙ゼロの店の登録・周知
7 小・中学校における禁煙教育	8 市民に対する受動喫煙防止の啓発
9 市民に対する禁煙教育・禁煙相談	10 禁煙治療への助成
11 喫煙マナーの周知・啓発	12 歩きタバコ・吸い殻のポイ捨て禁止対策の強化
13 その他 ()	

【 公園・公衆トイレについて 】

問 23) あなたのお住まいの近くの公園について、どの程度利用していますか。次の中から1つ
選んで○をつけてください。

1 毎日	2 週に1回程度
3 週に2～3回程度	4 月に数回
5 年に数回	6 利用しない

問 24) あなたのお住まいの近くの公園について、どのような設備があると良いと思いますか。
次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1 子どもの遊具など	2 健康器具など
3 球技等ができるスペース	4 ベンチ等の休憩施設
5 草花や水辺など自然環境	6 イベント等ができるスペース
7 防災設備	8 トイレ
9 水飲み場	10 その他 ()

問 25) あなたが普段、外出時に利用するトイレはどこですか。次の中から主にあてはまるもの5
つ以内で選んで○をつけてください。

1 駅(構内)	2 街なかの公衆トイレ
3 公園	4 コンビニエンスストア
5 デパートなど商業施設	6 飲食店
7 公共施設	8 外出時はほとんど利用しない
9 その他 ()	

問 26) あなたは、公衆トイレが必要だと思いますか。また、どんな場所（施設）に必要だと思いますか。次の中から1つずつ選んで○をつけてください。

1 公衆トイレは現状以上必要ない	2 公衆トイレは現状より増やすべき	
3 公衆トイレは現状より減らすべき	4 その他（ ）	

1 駅前	2 公共施設	3 広い公園
4 近所の公園	5 その他（ ）	

【 道路・交通について】

問 27) あなたが普段利用する道路について、通行しやすいと感じていますか。実際に利用している交通手段について、次の中からそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

徒歩	1 歩きやすい	2 ある程度歩きやすい	3 やや歩きにくい	4 歩きにくい
自転車	1 走りやすい	2 ある程度走りやすい	3 やや走りにくい	4 走りにくい
バイク	1 走りやすい	2 ある程度走りやすい	3 やや走りにくい	4 走りにくい
自動車	1 走りやすい	2 ある程度走りやすい	3 やや走りにくい	4 走りにくい
その他*	1 利用しやすい	2 ある程度利用しやすい	3 やや利用しにくい	4 利用しにくい

※車いすやベビーカーなどによる場合は「その他」にご記入ください。

問 28) あなたは、市内の自転車利用環境について満足していますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

1 やや不満がある	2 やや満足している
3 不満がある	4 満足している

また、「1、3」と回答した方にうかがいます。

今後、どのような取組を進めていけば、自転車利用環境が改善すると思いますか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1 自転車走行空間の確保	2 自転車運転の安全対策
3 自転車駐車スペースの確保	4 シェアサイクルの普及
5 自転車利用者のマナー向上	6 その他（ ）

4 最後に「あなたご自身のこと」について、うかがいます。

問 29) あなたの性別について、1つ選んで○をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

問 30) あなたの年齢について、1つ選んで○をつけてください。

1 16～19 歳	6 60～64 歳
2 20～29 歳	7 65～69 歳
3 30～39 歳	8 70～74 歳
4 40～49 歳	9 75 歳以上
5 50～59 歳	

問 31) あなたのお宅には次の方が同居していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 0歳～2歳の子どもがいる	5 65歳～74歳の家族がいる
2 3歳～5歳の子どもがいる	6 75歳以上の家族がいる
3 小・中学生の子どもがいる	7 同居人はいない
4 高校生以上の家族がいる	

問 32) あなたの現在のお住まいについて、1つ選んで○をつけてください。

1 一戸建て（持ち家）	5 公営住宅（公団、公社、都営、市営）
2 一戸建て（借家）	6 社宅・官舎
3 集合住宅（分譲）	7 その他（ ）
4 集合住宅（賃貸）	

問 33) あなたの職業について、1つ選んで○をつけてください。

1 自営業	6 専業主婦（主夫）
2 農業	7 無職
3 会社員・公務員など	8 その他（ ）
4 派遣・契約・嘱託社員，パート・アルバイト	
5 学生（高校生，大学生，各種専門学校生など）	

問 34) 問 33 で「1～5」のいずれかを選んだ方にうかがいます。あなたの通勤（就業）・通学先はどちらですか。

1 自宅	4 多摩地域（京王線沿線以外）
2 市内（自宅以外）	5 東京23区内
3 多摩地域（京王線沿線）	6 その他（ ） 県

問 35) あなたがお住まいの地域はどこですか。「1 東部地域」～「5 西部地域」の中から、該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

1 東部地域	2 北部地域	3 南部地域 (中心市街地)	4 南部地域 (中心市街地以外)	5 西部地域
対象となる町丁目				
菊野台1～3丁目 東つつじヶ丘1～3丁目 西つつじヶ丘1～4丁目 入間町1～3丁目 仙川町1～3丁目 緑ヶ丘1～2丁目 若葉町1～3丁目	佐須町1～5丁目 柴崎1～2丁目 調布ヶ丘3～4丁目 深大寺元町1～5丁目 深大寺北町1～7丁目 深大寺東町1～8丁目 深大寺南町1～5丁目	小島町1～2丁目 布田1～4丁目 国領町1～5・8丁目	小島町3丁目 布田5～6丁目 国領町6～7丁目 染地1～3丁目 多摩川3～7丁目 調布ヶ丘1～2丁目 八雲台1～2丁目	飛田給1～3丁目 上石原1～3丁目 富士見町1～4丁目 下石原1～3丁目 多摩川1～2丁目 野水1～2丁目 西町

問 36) あなたが普段利用する駅はどこですか。1つ選んで○をつけてください。

1 調布駅	5 つつじヶ丘駅	9 京王多摩川駅
2 布田駅	6 仙川駅	10 京王線以外の駅 (駅)
3 国領駅	7 西調布駅	
4 柴崎駅	8 飛田給駅	

問 37) あなたは、調布市にお住まいになって、通算で何年になりますか。1つ選んで○をつけてください。

1 3年未満	4 10～20年未満
2 3～5年未満	5 20～30年未満
3 5～10年未満	6 30年以上

問 38) あなたは、調布のまちに親しみや愛着を感じていますか。1つ選んで○をつけてください。

1 感じている	4 どちらかといえば感じていない
2 どちらかといえば感じている	5 感じていない
3 どちらともいえない	

問 39) 問 38 で「1～2」のいずれかを選んだ方にうかがいます。あなたが、調布のまちに親しみや愛着を感じている理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 安全で安心して暮らせる	6 お気に入りの店や商店街がある
2 地域のふれあいがある	7 スポーツ施設が充実している
3 祭りやイベントが楽しい	8 文化施設・学術機関が充実している
4 歴史や伝統が感じられる	9 駅前の利便性・にぎわい
5 豊かな自然がある	

【その他、調布のまちに親しみや愛着を感じる理由等がありましたら、自由にご記入ください。】

問 40) あなたは、国連で採択された持続可能な開発目標 SDGs※を知っていますか。

1つ選んで○をつけてください。

1	SDGs 達成に向けた公共・民間の取組を知っている
2	目標やターゲットの内容を知っている
3	聞いたことはあるが内容は分からない
4	知らない
5	その他 ()

※SDGs (エスディーゼーズ) とは、2015 年 9 月の国連サミットにおいて、日本を含む 193 か国の合意により採択された国際的な目標。先進国・開発途上国を問わず、公共・民間各層のあらゆる関係者が連携しながら、世界全体の経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むための持続可能な開発のゴールとして 17 の目標が掲げられている。



ロゴ: 国連広報センター作成

問 41) あなたは、この1年間に次の場所やイベントに行ったことがありますか。次の中からそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

調布駅前広場で開催されたイベント	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
文化会館たづくり等の文化・芸術イベント、展示	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
武者小路実篤記念館	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
トリエ京王調布	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
シアタス調布（映画館）	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
味の素スタジアム	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
武蔵野の森総合スポーツプラザ	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定
深大寺白鳳仏 （銅造釈迦如来倚像）	1 1回拝観した 2 2回拝観した 3 3回以上拝観した 4 拝観したことはないし、今後する予定もない 5 まだ拝観したことはないが、今後拝観する予定
都立神代植物公園	1 1回行った 2 2回行った 3 3回以上行った 4 行ったことはないし、今後行く予定もない 5 まだ行ったことはないが、今後行く予定

【 全体を通じて 】

問 42) 今後の10年間を見据えた調布市のまちづくりにおいて、どのような視点で取り組んでいくことが必要だと思いますか。ご意見やご提案等がありましたらご記入ください。

視点・テーマ	ご意見・ご提案の内容
①	
②	
③	

質問は以上で終わりです。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入いただいたアンケート調査票は、お手数おかけして恐縮ですが、折りた
たんで返信用封筒（切手不要）に封入していただき、**1月18日（金）まで**に
郵便ポストに投函してください。

なお、本調査の結果の概要については、市のホームページ等で公表します。

登録番号
(刊行物番号)

2018-281

調布市基本計画策定に関する市民アンケート調査報告書
平成30年度版

発行日 平成31年(2019年) 3月

発行 調布市

編集 行政経営部政策企画課

〒182-8511 調布市小島町2-35-1

電話 042-481-7368～9 (直通)

FAX 042-485-0741